

二〇二六（令和八）年度

花園大学大学院 修士課程（秋季募集）

文学研究科 日本文学専攻

入学試験問題 専門科目

【注意事項】

①問題は、「中世文学」「近現代文学」「現代文化」の三分野があります。

その中から二分野を選択して解答しなさい。

②解答用紙には、受験番号・氏名のほか、選択した分野も明記しなさい。

分野により解答用紙が異なるので注意すること。

③問題用紙と解答用紙は、すべて回収します。

④試験時間は九〇分です。

途中で退出することはできません。

中世文学

* 中世文学を選択した場合は、以下の四問すべて解答しなさい。

問一 以下の文は、中世のある作品の、ある伝本の一部を翻刻したものです。これを適宜段落に区切り、適宜漢字を宛て、濁点と句読点を付けた本文を解答用紙に書きなさい。なお、欠字・空欄の類は□で示しなさい。

世に宇治大納言物語といふ物あり此大納言は隆国といふ
人なり西宮殿^也明の孫俊賢大納言の第二の男なり年
たかうなりてはあつさをわひていとまを申て五月より
八月までは平等院一切経藏の南の山きはに南泉房と
いふ所にこもりゐられけりさて宇治大納言とはきこ
こえけりもとつりをゆひわけて
むしろをいたにしきて
大なる打輪を

上中下をいはす

昔物語をせさせて我は内にそひふしてかたるにし
たかひておほきなる双紙にかゝれけり天竺の
事もあり大唐の事もあり日本の事もありそれかう
ちになうとき事もありおかしき事もありおそろしき
事もありあはれなる事もありきたなき事もあ
り少々はそら物語もあり利口なる事もありさまざま
なり世の人これをけうしみる十四帖なりその正本はつ
たはりて侍従俊貞といひし人のものにそありけるいかに
なりにけるにか後にさかしき人々かきいれたるあひた
物語おほくなれり大納言より後の事かき入たる本も
あるにこそさる程にいまの世に又物かたりかきいれたる
いてきたれり大納言の物語にもれたるをひろひあつめ
又其後の事なとかきあつめたるなるへし名を宇
治拾遺の物語といふ宇治二のこれるをひろふと付
たるにや又侍従を拾遺といへは侍従大納言はへるをまなひ
て といふ事しりかたし にやお
ほつかなし

問二 文中の「宇治大納言物語」について、文中からわかることを文章で説明しなさい。

問三 この作品の名と、この作品について知るところを説明しなさい。

問四 説話（説話文学）とはどのようなものか。考えを述べなさい。

近現代文学

近現代文学の問題を選択した場合は、一問とも解答すること。

問Ⅰ 次の文章は、横光利一「頭ならびに腹」（一九二四年）の冒頭（最初の五行）とその後の一部である。これを読み、①冒頭部分（〔中略〕より前）における養現上の特徴、②〔中略〕以降における人間の描き方の特徴を説明しなさい。なお、説明にあたっては横光に関する文学潮流にも必ず言及すること。

真昼である。特別急行列車は満員のまま全速力で馳けていた。沿線の小駅は石のように黙殺された。

とにかく、こう云う現象の中で、その詰み込まれた列車の乗客中に一人の横着そうな子僧が混っていた。彼はいかにも一人前の顔をして一席を占めると、手拭で鉢巻を始めた。それから、窓枠を両手で叩きながら大声で唄ひ出した。

〔中略〕

「H、K間の線路に故障が起りました。」

「通過はいつだ？」

「皆さん、此の列車はもうここより進みません。」

車掌は人形のように各室を平然として通り抜けた。人々は車掌を送ってプラットホームへ溢れ出た。彼等は駅員の姿と見ると、忽ちそれを巻き包んで押し襲せた。数箇の集団が声をあげてあちらこちらに渦巻いた。しかし、駅員らの誰もが、彼らの続出する質問に一人として答へ得るものがなかった。ただ彼らの答へはこうであつた。

「電線さえ不通です。」

一切が不明であつた。そこで、彼ら集団の最後の不平はいかに一切が不明であるとは云え、故障線の恢復する可き時間の予測さへ推断し得ぬと云う道断さは不埒である、と迫り出した。けれ共一切は不明であつた。いかんともすることが出来なかつた。従つて、一切の者は不運であつた。そうして、この運命観が宙に迷つた人々の頭の中を流れ出すと、彼等集団は初めて波のように崩れ出した。喧騒は呟きとなつた。苦笑となつた。間もなく彼らは呆然となつて了つた。

問Ⅱ 日本の自然主義文学について、成立時期、文学的な特徴、代表的な作家・作品、その後の文学への影響を具体的に説明しなさい。代表的な作家・作品は複数挙げ、その後の文学への影響と関わらせて論述することが望ましい。

現代文化

現代文化の問題を選択した場合は、2問とも解答すること。

設問1 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

著作権処理の都合により掲載できません

引用元：『反抗的人間』佐藤朔・白井浩司訳。

著作権処理の都合により掲載できません

引用元：(井上俊、二〇一九『文化社会学界限』世界思想社、一七〇二頁)

(問い) 本文の内容に即して、傍線部の問いかけに対する答えを述べなさい。(三〇〇～五〇〇字程度)

設問2 以下の三つから一つ選び、内容や背景、日本漫画史上の重要性について解説しなさい。(字数は自由)

(1) *The Japan Punch* (雑誌)

(2) 「親貧教育」

(3) 「翼賛一家」

